

# 和地ひとみレポート No.80

東大和市議会が『議会のあり方に関する調査特別委員会』の市民最終報告会を開催  
『議会』とは・・・？



## ■東大和市議会が市民報告会を開催

…14日(日)の午後、東大和市議会主催で『議会のあり方に関する調査特別委員会』の最終報告についての市民報告会を中央公民館で開催しました。この特別委員会は「市民に開かれた議会のあり方について」と「(仮称)東大和市議会基本条例」についての2議題を調査事項として、あるべき議会の姿を明確にしていきたいとの理由で2年前の6月14日に発足されたものです。和地ひとみも会派民主党の代表委員として議論に参加していました。約2年弱の期間、特別委員会では30回の議論を重ね、先進自治体を調査するなどし、今回の最終報告をまとめました。そして、3月議会において議会全体に報告、承認を得たため、市議会全体として、市民報告会を開催することになりました。当日は、約85名の参加者の他にマイテレビの取材も入りましたが、昨年7月8日に開催した中間報告会の参加者の約8割程度の参加者という結果でした。

## ■「結論がはっきりしない」というご意見

…報告会では、特別委員会のメンバーだった議員が調査項目を振り分け、画面に各項目の「議論の経過」のポイントと「結論」を映し出しながら発表を行いました。今回の調査項目は幅広く設定されていたため、何が違って、何が引き続き検討項目なのかが分かりづらいとのことのご意見があり、再度、変わった点のみをまとめて委員長より発表をする場面も。以下が、今回の特別委員会にて変更が決定された主な点です。

- ① 市民からの請願、陳情について、今までは書面の内容のみで検討されていたが、これからは担当委員会の委員長、副委員長が提出者の面談をおこない、意向を直接確認した上で、その取扱いを委員会にはかり、委員会の合意を得て、提出者が直接発言する機会を設けることとする。
- ② 議会閉会中において、議員全員協議会の開催を定例化し、市側からの報告を受ける機会を積極的に設けることとした。
- ③ 議会の状況をいつでも確認できるよう、インターネットにより配信することとした。来年度より音声のみ配信できる予算を獲得。今後は映像も配信できるように市に働きかける。
- ④ 議員に提出される議案に関しては、速やかに市民に公表することで情報提供の充実を図ることとした。
- ⑤ 年に2回、3月と9月の定例会後、市民向け議会報告会を開催することとした。

…報告会の後半の質問、ご意見を受け付ける場では様々なご意見を頂戴しました。主な意見としては「検討するなどの結論が多い」「はっきりしなくて面白くない。もっと面白くなるように努力をするように」「行政用語のようなものが多く、わかりづらい。もっと子供でもわかるような説明をしてほしい」というもの。また、「議員定数」「議員報酬」「政務活動費」についても、様々なご意見が出ました。

## ■議会というのは？

…今回の特別委員会だけでなく、議会全体に関わることを決める代表者会議(会派の代表者が集まって議論をする場)などでは、全員一致でなければ決められないというルール。全員一致というのは多数決で決めるということではなく、全員が賛成しなければ決められないということ。今回の、結果が「はっきりせず」「つまらない」と感じる内容になったものについても、全員一致とならなかった項目です。結論、反対者が一人でもいたら成立しない。時代に合う、合わないということは個人の主義によるところで、そこを覆す説得ができるものと、そうでないものがあるのは当然です。よって、現状通り、引き続き検討という「はっきりしない」結論になるのです。今回の特別委員会でも、和地ひとみを含め、数名の委員からは「決定権を持った人が明確でない」と物事は進まない」というジレンマを感じた委員もいました。企業等では責任を取るから進めるということがありますが、議会の場合は、少数意見についても尊重をするという前提があるため、遅々とした印象を受けることもあります。しかし一方で、少数意見を無視することの危険性も理解しているため、難しさを感じることも多くありました。

…市民の皆様からの質問に対し、個人的見解を述べ、説明したいと思う場面があったものの、今回はあくまでも「議会」という組織の報告会であり、個人の意見発表の場ではありません。市民の皆様の「議会はもっと頑張って市民の感覚を把握してほしい」という気持ちがあることが伝わってくる場面もありました。

…議会という組織は「一人親方」のような議員の集合体。組織であるようで組織ではありません。市を良い方向に持っていくということは共通点ですが、一人ひとりの議員が主義主張をもって市民の負託を得て議会に集まってきているというものです。

…議会がもっと市民の感覚に近づくには、どうしたら良いのか。やはり、4年に1度の選挙の際に、自分の代わりに議会に送りたい人物をしっかり見極め、市民の価値観、感覚を持ち込むようにするしかありません。市民の皆様からみたら「議会」という一括りの機関ですが、そこに入る議員によって、そのあり方が左右される。それが議会のあり方が変わる根本ではないかと思えます。